



安曇野の先人たちが自宅の周りに植え、育て、使ってきた屋敷林。この保全是、安曇野の歴史・文化のみならず市民のプライドの継承につながるものです。しかし、一方で生活様式の変化に伴い、屋敷林に対する価値観やその姿が変わりつつあります。このような中で歴史や文化を伝える資源をまとまりとして受け継ぎ、地域づくりに活かす流れが全国的に生まれてきています。

今回は、その事例を長野県立歴史館の笹本館長からご紹介をいただくとともに、市内でのこうした取り組みの実績と今後に向けての対応を考えていく機会を設けました。

安曇野屋敷林フォーラム2019ちらし

日時 2月16日 13:30～17:00

集合 穂高交流学習センターみらい

参加費 無料

申込み 1月1日～1月1日